

《内閣府 男女共同参画局から》

- 令和元年度「男女共同参画週間」ポスター決定！
- 女子中高生向けシンポジウム「進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来2019」まもなく開催！  
（6月8日開催）
- 「テレワーク・デイズ2019」の参加登録の受付を開始しました！
- 「令和元年度 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」参加申込の受付を開始しました！
- 3月4日（月）に開催された第7回「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティングの様子をまとめた動画を作成しました！
- リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

《お知らせ》

- NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』【文部科学省】
- 「女性関連施設相談員研修」開催【文部科学省】
- 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」（8月1日（木）～10月14日（月・祝）開催）  
【お知らせ】

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】

-----  
《内閣府 男女共同参画局から》

●令和元年度「男女共同参画週間」ポスター決定！

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

本年度は、「男女共同参「学」」、「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」というキャッチフレーズの下、男女共同参画社会の実現に向けた各種広報啓発活動等を実施します。

この週間の中央行事として、「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」を6月25日(火)に東京国際フォーラム ホールC（東京都千代田区）において開催するほか、

地方公共団体や女性団体その他の関係団体の協力の下に、男女共同参画社会の実現に向けた各種行事及び広報啓発活動を行います。

※ポスターはこちらから！

[http://www.gender.go.jp/public/week/kako/week\\_kako.html](http://www.gender.go.jp/public/week/kako/week_kako.html)

●女子中高生向けシンポジウム「進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来2019」まもなく開催！  
(6月8日開催)

「理系で広がる私の未来」は、理系選択のその先にどんな未来があるのか、女子中高生とその保護者・教員の皆さんに「理系選択の未来」を知っていただくシンポジウムです。

研究者や大手企業で活躍されている方々にご登壇いただき、多様で豊かな理工系女子の実態をご紹介い

たきます。理工系で活躍する先輩との交流や、研究所や企業での仕事等を紹介するブース展示、ワークショップ等も予定しており、みなさんが理工系の仕事に抱いているイメージとは異なる発見があったり、ご自身の進路を考える上での参考にしていただけます。

数学や理科が苦手な方、理系に縁のなかった保護者や進路指導を行う教員の方にもお楽しみいただけるシンポジウムですので、ぜひご参加ください。

日時：2019年6月8日（土） 14:15～17:30 ※開場13:00（ブース展示・ワークショップは13:00から実施）

場所：科学技術振興機構 東京本部別館（東京都千代田区五番町7K's五番町）

※参加費無料

※シンポジウム詳細及び参加お申込みはこちらをご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/diversity/activity/seminar/rikejyoinsei2019.html>

●「テレワーク・デイズ2019」の参加登録の受付を開始しました！

場所にとらわれず、通勤時間から解放される柔軟な働き方を実現するテレワーク

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。2019年は、2020年東京大会前の本番テストとして、7月22日（月）から9月6日（金）の約1ヶ月間をテレワーク・デイズ2019実施期間と設定し、テレワークの一斉実施を呼びかけます。

現在、

- ・実施団体：参加人数等を問わずテレワークを実施又はトライアルを行う団体
- ・特別協力団体：テレワークの実施に際し、（1）5日間以上実施、（2）7月24日（水）に100名以上実施、（3）効果測定（実施人数、コスト削減の効果等）に協力可能な団体
- ・応援団体：テレワークに係る実施ノウハウ、ワークスペース、ソフトウェア等を提供する団体、およびワーケーションを支援する団体

の参加登録を以下ホームページで受け付けています。

積極的にご参加ください！

<https://teleworkdays.jp/>

●「令和元年度 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」参加申込の受付を開始しました！

日時：令和元年6月25日（火）13:00～

場所：東京国際フォーラム ホールC

会議の詳細・参加申込は、以下をご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2019/zenkoku/annai.html>

●3月4日（月）に開催された第7回「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティングの様子をまとめた動画を作成しました！

動画では、中根一幸内閣府副大臣のご挨拶や、SDGパートナーズ 代表取締役CEO 田瀬 和夫氏および積水ハウス株式会社 代表取締役社長 仲井 嘉浩氏によるご講演、片山さつき女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）のご挨拶のほか、中根副大臣と賛同者の皆様が「行動宣言に沿った取組」の紹介や「自組織が女性活躍を推進するにあたっての課題」、「現在もっとも注力していること」などについて熱い議論を交わしている様子等を紹介しております。

以下の2か所に掲載しておりますので、ぜひご覧ください！（全2分25秒）

○「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 賛同者ミーティング第7回会合を開催

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/meeting/meeting07.html](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/meeting/meeting07.html)

○「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言 トピックス

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/index.html](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html)

●リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

内閣府では、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の概要や賛同者の具体的な活動を紹介するリーフレット（日・英）を作成しています。

この度、地域における男性リーダーのネットワークや、国内外への発信等の活動をご紹介した令和元年度版を男女共同参画局HPに掲載しましたので、ぜひご利用ください。

※ダウンロードはこちら↓

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/declaration.html#leaflet](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/declaration.html#leaflet)

《お知らせ》

●「NWECA女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』」【文部科学省】

NWECAでは、女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』を開催します。

ベアテ・シロタ・ゴードンさん（1923～2012）は、ウィーンで生まれ1929年に著名なピアニストである父レオ・シロタ氏の東京芸術大学教授赴任に伴い家族で来日しました。日本のアメリカンスクールを卒業後、アメリカ西部の伝統ある女子大ミルズ・カレッジに学びます。1945年から1946年の2年間、再び日本に滞在し、GHQ民政局員として日本国憲法草案作成に携わり、草案第14条「法の下（もと）の平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文作成に寄与しました。1990年頃からは、日本各地で自身が関わった日本国憲法についての講演活動を活発に行いました。

ベアテさんの幼少期から晩年までの各時代の写真、日本国憲法草案作成に関わる資料、日本での講演のチラシ・パンフレットなどを展示します。みなさまのご来場をお待ちしています。

- ・ 期間 2019年4月26日（金）～2019年9月30日（月）
- 9時～19時（休館日をのぞく）
- ・ 会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）
- ・ 料金 無料

● 「女性関連施設相談員研修」開催【文部科学省】

NWECでは、女性に対する暴力などの喫緊の課題解決を目指し、複雑・多様化する悩みに男女共同参画の視点から適切に対応できる相談員の育成と業務の質の向上を図るための専門的・実践的研修を実施します。

- ・ 日時 2019年6月19日(水)～6月21日（金）【2泊3日】
- ・ 会場 国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町菅谷728)
- ・ 対象 女性関連施設、相談機関等の相談員等90名
- ・ 申込開始 第1次（初めて参加される方）2019年5月13日(月)～  
第2次（過去に参加経験がある方）2019年5月20日(月)～
- ・ 締切 2019年5月30日(木) ※先着順
- ・ 参加費 無料(宿泊費1泊1,200円、食事代、情報交換会費(希望者のみ)は別途)

詳細は、こちらをご覧ください。

[https://www.nwec.jp/event/training/g\\_soudan2019.html](https://www.nwec.jp/event/training/g_soudan2019.html)

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 島田、石倉

TEL：0493-62-6724

●「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」の開催（8月1日（木）～10月14日（月・祝））【お知らせ】

【あいちトリエンナーレ2019～情の時代～】

日程：2019年8月1日（木）～10月14日（月・祝） [75日間]

会場：愛知県及び豊田市の美術館、市内各地

テーマ：「情の時代」感情／情報／情（なさけ）など

※「ジェンダー」をテーマとした作品も紹介されます。

今年2019年8月1日（木）から10月14日（月・祝）の75日間の日程で、愛知県名古屋市と豊田市で開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」で、参加作家の完全なジェンダー平等が実現する運びとなりました。

美術業界は女性の割合が多い業界で、現在の主要な美大の男女比は、7割が女性で男性は3割です。美術館の学芸員も女性が多く、66%——3人に2人は女性です。しかし、行政が主導する国際芸術祭の参加作家となると、海外であっても、日本であっても参加作家の割合は、男性7割、女性3割と逆転します。美術館の館長は9割近くが男性です。

美大の教員も8割以上男性によって占められています。女性の中に良い作家がたくさんいるのに、「選ぶ側」が男性中心であるためこの構造が変わらない——あいちトリエンナーレではこの構造を変えるアフーマティブ・アクションとして、今回の参加作家のジェンダー平等を実現しました。

会場では、参加女性作家による、ジェンダーの問題を想起させるようなアートも展示される予定です。

会期が始まりましたらぜひ皆様愛知県まで足をお運びください。

※詳細は以下をご覧ください。

<https://aichitriennale.jp/>

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。

育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】

育児休業を取得予定の従業員がいる、従業員の介護離職を防ぎたいと考えていらっしゃる事業主・人事

労務担当者の方を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスいたします。

プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

また、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますのでぜひご活用ください！（事前申込制・参加無料）

6月・7月のセミナー開催情報・お申し込みについてはこちら

⇒ [http://ikuji-kaigo.com/host\\_2019.html](http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html)

=====  
●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年6月14日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え  
できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>